

一般会計補正予算（第7号）

組み替え動議を可決し、修正案を可決!!

三成小の代替校舎設計管理費を削除。布勢小代替校舎整備の債務負担行為は取り下げ。

（予算修正案の内容）

（勝田町長の説明を要約）

議員より指摘された三成小設計費用について取り下げるとともに、布勢小代替校舎にかかる債務負担行為についても取り下げる。その2項目を外すのみ。

児童の安全確保のために早期に対応できるリース方式による代替校舎整備を提案したが、二つの代替校舎設置案は4年後4月に現三成小敷地に統合校舎を建設するという同一の構想に基づき進めている事業である。

三成小の代替が止まったまま布勢小のみを進めると、監督庁の島根県にご理解いただくことが困難と判断した。

10月には仁多地域統合小学校の建設場所について6校区から回答いただいた後、統合小学校建設場所について全校区の同意をいただき、新たに三成小学校代替校舎設置場所を検討し、保護者、関係機関に再度説明し、議会に上程したい。



当初案の代替校舎建設場所 カルプラ横



布勢小学校横の町有地

（組み替え動議とは）

予算組み替え動議とは、町の予算を撤回してから再提出することを求める動議です。

奥出雲町議会では初めて提出されました。

9月15日開催の予算決算特別委員会で一般会計補正予算（第7号）が賛成少数で否決となりました。

21日開催の本会議ではその補正予算の「組み替えを求める動議」が2名の議員より提出され、反対2名、賛成10名の賛成多数で可決となりました。

執行部が予算案を修正し提出するため会期延長となり、24日、改めて一般会計補正予算（第7号）が示され、全会一致で可決となりました。

組み替えを求める動議

削減項目 三成小学校代替校舎整備事業経費 1,700万円

（安全対策のための代替校舎設計監理費）

一般会計補正予算案が否決されれば、町民の生活や事業の継続が危ぶまれる可能性がある。本予算は災害復旧やコロナ対策費が組み込まれた重要案件が多いので、執行部において問題となっている項目を外し、本議案を組み替え再提出することを要求する。

耐震基準に満たない現状は一日も早く是正する必要があるが、学校再編は各方面との十分な話し合いのうえ町民の理解のもとに実行すべきだ。

問題の主な理由

- ① 建設場所に重要な機能を有するカルプラの駐車場を前提にしていること。
- ② 校舎改築場所、時期が決定していない段階での予算提出は拙速。

賛成

内田雅人議員
いちばんの問題は、地元の学校再編協議会に建設地の打診もせず予算化したことだ。仮校舎は2年7カ月もあり合意形成が必要だがそれを省いたのは大きなミスで、削除が妥当だ。

反対

北村千寿議員
総合教育会議で統合小学校の場所と耐震化は別に扱うとされた。優先するのは子どもに安全な学びの場を提供すること。今議会で予算を可決することが重要だ。

討論

採決の結果は？

議案のうち、賛否が分かれた議案の採決結果は以下のとおりです。

件名	採決	大垣照子	内田精彦	川西明德	石原武志	内田雅人	景山利則	糸原壽之	田食道弘	小田川謙一	内田裕紀	糸原文昭	北村千寿	高橋恵美子
組み替えを求める動議	可決	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

議長（藤原充博）は採決に加わりません。 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席

